平成25年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月13日

上 場 会 社 名　　松尾電機株式会社　　上場取引所　大
コ ー ド 番 号　　6969　　URL http://www.ncc-matsuo.co.jp/
代 表 者　　(役職名)代表取締役社長執行役員　　(氏名)清水 巧
問合せ先責任者　(役職名)取締役執行役員総務部門長兼経理部門長　(氏名)網谷 嘉寛　(TEL)(06)6332-0871

四半期報告書提出予定日　　平成24年11月14日　　配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年３月期第２四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第２四半期	3,345	6.3	△134	―	△137	―	△279	―
24年３月期第２四半期	3,148	△13.9	△129	―	△121	―	△181	―

(注)　包括利益　25年３月期第２四半期　△313百万円(―%)　24年３月期第２四半期　△282百万円(―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第２四半期	△10.88	―
24年３月期第２四半期	△7.05	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第２四半期	9,846	6,916	70.2
24年３月期	10,176	7,269	71.4

(参考)　自己資本　25年３月期第２四半期　6,916百万円　24年３月期　7,269百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	―	―	1.50	1.50
25年３月期	―	―			
25年３月期(予想)			―	1.50	1.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,600	0.1	△250	―	△250	―	△400	―	△15.54

(注)　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　__社（社名）　　、除外　　__社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

② ①以外の会計方針の変更　　：　無

③ 会計上の見積りの変更　　：　無

④ 修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期２Ｑ	26,220,000株	24年３月期	26,220,000株
② 期末自己株式数	25年３月期２Ｑ	487,209株	24年３月期	484,167株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期２Ｑ	25,734,632株	24年３月期２Ｑ	25,741,312株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・ 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・ 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・ 3

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項・・・・・・・・・・・・ 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・ 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・ 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・ 3

３．四半期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
（１）四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
（２）四半期連結損益及び包括利益計算書・・・・・・・・・・・・ 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書・・・・・・・・・・・ 8
（４）継続企業の前提に関する注記・・・・・・・・・・・・・・・10
（５）セグメント情報等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間のエレクトロニクス業界の状況は、カーエレクトロニクス向けの堅調な推移、スマートフォンの需要拡大による出荷数増加があったものの、昨年の地上デジタル放送移行の反動により薄型テレビの需要が大幅に減少した結果、前年同期に比べて生産高が大幅に減少しました。

このような環境のもと、当社グループの状況は、第１四半期連結会計期間につきましては、カーエレクトロニクス分野及び小型携帯電子機器分野の需要が増加し堅調に推移しましたが、当第２四半期連結会計期間には、一部の製品においてお客様の使用条件と当社推奨条件の不整合による売上高の減少、デジタルカメラ及びゲーム機向けの需要低迷が発生しました。この結果、当第２四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、33億４千５百万円（前年同四半期比6.3%増）となりましたが、当社グループの損益につきましては、当第２四半期連結会計期間の売上高の減少、対米ドル為替レートの超円高基調の継続、タンタル材料価格の高止まりの影響及びたな卸資産の廃棄により、営業損失１億３千４百万円（前年同四半期比４百万円悪化）、経常損失１億３千７百万円（前年同四半期比１千５百万円悪化）となりました。また、株価の下落に伴う投資有価証券評価損の発生により、四半期純損失は２億７千９百万円（前年同四半期比９千８百万円悪化）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

①タンタルコンデンサ事業

売上高は、カーエレクトロニクス分野及び小型携帯電子機器分野向けの販売が増加した結果、27億７千１百万円（前年同四半期比11.2%増）となり、セグメント利益は１億１千３百万円（前年同四半期比128.1%増）となりました。

②回路保護素子事業

売上高は、ホームエレクトロニクス分野向けの販売が減少した結果、４億２千６百万円（前年同四半期比11.6%減）となり、セグメント利益は４千１百万円（前年同四半期比44.1%減）となりました。

③その他

主として、フィルムコンデンサの売上高が、主に産業用電子機器分野向けの販売が減少した結果、１億４千８百万円（前年同四半期比14.4%減）となり、セグメント損失は４千万円（前年同四半期比３千５百万円悪化）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債、純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ３億２千９百万円（△3.2%）減少し、98億４千６百万円となりました。流動資産は、同２億７百万円（△3.3%）減少し、61億１千８百万円となりました。これは主として製品が２億４千３百万円増加したものの受取手形及び売掛金が３億８千３百万円減少したこと等によるものです。固定資産は、同１億２千２百万円（△3.2%）減少し、37億２千８百万円となりました。これは主として有形固定資産が４千２百万円増加したものの、投資有価証券の時価の下落により投資その他の資産が１億６千６百万円減少したこと等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ２千２百万円（0.8%）増加し、29億２千９百万円となりました。流動負債は、同２千６百万円（1.2%）増加し、21億８千２百万円となりました。これは主として設備支払手形が４千８百万円増加したこと等によるものです。固定負債は、同３百万円（△0.5%）減少となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ３億５千２百万円（△4.9%）減少し、69億１千６百万円となりました。これは主として、四半期純損失の計上及び利益剰余金の配当を行ったこと等により利益剰余金が３億１千８百万円減少したこと等によるものです。

キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ３百万円減少し、８億４千３百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純損失を計上しましたが、多額の投資有価証券評価損を計上したこと、売上債権が大きく減少したこと等により１億６千９百万円（前年同四半期比３億１千１百万円資金増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産を取得したこと等によりマイナス１億２千万円（前年同四半期比１百万円資金増）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の増減がなかったこと及び配当金の支払いが減少した結果、マイナス４千８百万円（前年同四半期比５千４百万円資金増）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年11月６日に公表しました数値から修正を行っていません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,919,514	1,919,683
受取手形及び売掛金	2,514,299	2,131,069
有価証券	92,295	88,558
製品	791,778	1,035,537
仕掛品	561,382	524,935
原材料及び貯蔵品	411,764	396,130
その他	37,484	24,604
貸倒引当金	△2,528	△2,136
流動資産合計	6,325,991	6,118,381
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具	15,658,973	15,724,096
減価償却累計額及び減損損失累計額	△14,320,474	△14,391,481
機械装置及び運搬具（純額）	1,338,498	1,332,614
その他	6,761,218	6,832,773
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,219,991	△5,243,205
その他（純額）	1,541,226	1,589,568
有形固定資産合計	2,879,725	2,922,183
無形固定資産	29,454	30,686
投資その他の資産		
投資有価証券	920,645	754,619
その他	23,173	23,191
貸倒引当金	△2,264	△2,264
投資その他の資産合計	941,554	775,546
固定資産合計	3,850,734	3,728,416
資産合計	10,176,725	9,846,797

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,002,581	1,029,298
短期借入金	700,000	700,000
未払法人税等	16,168	15,246
設備関係支払手形	67,923	116,659
その他	369,832	321,734
流動負債合計	2,156,506	2,182,938
固定負債		
繰延税金負債	122,612	121,974
退職給付引当金	533,428	538,344
環境対策引当金	9,322	9,322
資産除去債務	6,820	6,883
その他	78,305	70,467
固定負債合計	750,487	746,991
負債合計	2,906,994	2,929,930
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,219,588	2,219,588
資本剰余金	3,341,270	3,341,270
利益剰余金	1,868,707	1,550,159
自己株式	△84,355	△84,721
株主資本合計	7,345,210	7,026,296
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△75,226	△109,232
繰延ヘッジ損益	△253	△196
その他の包括利益累計額合計	△75,479	△109,428
純資産合計	7,269,731	6,916,867
負債純資産合計	10,176,725	9,846,797

（２）四半期連結損益及び包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	3,148,853	3,345,665
売上原価	2,571,156	2,786,362
売上総利益	577,696	559,302
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	264,609	255,719
退職給付費用	20,732	16,072
その他	422,319	422,299
販売費及び一般管理費合計	707,660	694,091
営業損失（△）	△129,963	△134,788
営業外収益		
受取利息	455	292
受取配当金	12,638	10,508
その他	5,312	2,471
営業外収益合計	18,405	13,273
営業外費用		
支払利息	3,801	5,135
為替差損	6,021	10,103
その他	410	398
営業外費用合計	10,233	15,637
経常損失（△）	△121,791	△137,153
特別損失		
固定資産除却損	1,832	1,003
投資有価証券評価損	42,312	135,129
特別損失合計	44,144	136,133
税金等調整前四半期純損失（△）	△165,935	△273,286
法人税、住民税及び事業税	15,465	6,656
法人税等調整額	－	－
法人税等合計	15,465	6,656
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△181,401	△279,942
四半期純損失（△）	△181,401	△279,942

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△181,401	△279,942
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△101,123	△34,006
繰延ヘッジ損益	23	57
その他の包括利益合計	△101,099	△33,949
四半期包括利益	△282,500	△313,891
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△282,500	△313,891
少数株主に係る四半期包括利益	―	―

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失（△）	△165,935	△273,286
減価償却費	109,192	108,195
有形固定資産除却損	1,832	1,003
退職給付引当金の増減額（△は減少）	21,022	4,916
未払役員退職慰労金の増減額(△は減少)	－	△11,280
未払賞与の増減額（△は減少）	△4,402	△4,008
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△25	△391
受取利息及び受取配当金	△13,093	△10,801
支払利息	3,801	5,135
投資有価証券評価損益（△は益）	42,312	135,129
売上債権の増減額（△は増加）	29,449	383,229
たな卸資産の増減額（△は増加）	8,234	△191,677
仕入債務の増減額（△は減少）	△145,273	26,716
未払消費税等の増減額（△は減少）	△644	△13,786
長期未払金の増減額（△は減少）	△8,336	－
その他	△9,550	7,587
小計	△131,417	166,683
利息及び配当金の受取額	13,229	10,782
利息の支払額	△3,722	△5,256
法人税等の支払額	△20,207	△7,973
法人税等の還付額	－	4,850
営業活動によるキャッシュ・フロー	△142,118	169,085
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△505,000	△505,000
定期預金の払戻による収入	505,000	505,000
有価証券の償還による収入	25,000	－
有形固定資産の取得による支出	△145,983	△118,873
無形固定資産の取得による支出	－	△1,358
投資有価証券の取得による支出	△144	－
従業員に対する長期貸付けによる支出	△1,000	△420
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	121	402
その他	△118	－
投資活動によるキャッシュ・フロー	△122,125	△120,250

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△50,000	－
リース債務の返済による支出	△1,690	△9,929
自己株式の取得による支出	△347	△375
自己株式の処分による収入	－	7
配当金の支払額	△51,072	△38,357
財務活動によるキャッシュ・フロー	△103,110	△48,655
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,307	△3,748
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△372,662	△3,568
現金及び現金同等物の期首残高	1,121,108	846,809
現金及び現金同等物の四半期末残高	748,445	843,241

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額(注)３
	タンタルコンデンサ事業	回路保護素子事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,493,096	482,639	2,975,735	173,117	3,148,853	―	3,148,853
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	―	―
計	2,493,096	482,639	2,975,735	173,117	3,148,853	―	3,148,853
セグメント利益又は損失(△)	49,889	74,308	124,197	△5,010	119,187	△249,151	△129,963

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィルムコンデンサ事業及びアルミコンデンサ事業等を含んでいます。

２．セグメント利益又は損失(△)の調整額△249,151千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理、管理部門等の一般管理部門に係る費用です。

３．セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っています。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額(注)３
	タンタルコンデンサ事業	回路保護素子事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,771,083	426,447	3,197,530	148,134	3,345,665	―	3,345,665
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	―	―
計	2,771,083	426,447	3,197,530	148,134	3,345,665	―	3,345,665
セグメント利益又は損失(△)	113,809	41,538	155,347	△40,397	114,950	△249,738	△134,788

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィルムコンデンサ事業及びアルミコンデンサ事業等を含んでいます。

２．セグメント利益又は損失(△)の調整額△249,738千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理、管理部門等の一般管理部門に係る費用です。

３．セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っています。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。